

北井 佑季 (神奈川/119期)

G3初参戦の8月小田原記念で1②⑦①着の激走を演じると、9月平塚1②①着ではS級初V。決勝は単騎で逃げた野口裕の後ろを新田祐と取り合い一步も引かず。最後は外並走からまくった新田を追って逆転と、先行以外でも戦えることを示した。



島川 将貴 (徳島/109期)

強さともろさが同居している面はあるものの、今年はビッグレースでも毎開催で連に絡んでいる。共同通信社杯の二次予選Bでは逃げて2着に粘り、岩本俊を不発に陥れた。仕掛けがツボにはまった時の自力攻撃には素晴らしい破壊力がある。



福永 大智 (大阪/113期)

トップスピード、ダッシュ力には素晴らしいものがある。8月岸和田G3では2①⑥②着と3連対、9月青森記念は1⑧①①着で3勝を挙げる大活躍を演じた。F1戦よりもG3開催のほうが成績がいいので、今シリーズも連日注目したい。



ガールズルーキーシリーズ 2022 プラス

小泉夢菜に期待も大接戦

出場予定選手詳細 ※2022年10月17日現在

選手名	出身	身長	期数	直近12場所成績	総合評価
塩田日海	神奈川 横浜市	162cm	60	122期 ①⑥④⑥	①⑥④⑥
渡部遥	愛媛 松山市	166cm	65	122期 ①⑥③③	①⑥③③
富山ひすい	徳島 小松島	164cm	63	122期 ①⑥④②	①⑥④②
藤原春陽	徳島 小松島	156cm	52	122期 ③④②①	③④②①
又多風緑	石川 金沢市	168cm	70	122期 ④④④④	④④④④
河内桜雪	群馬 前橋市	156cm	57	122期 ①①③①	①①③①
小泉夢菜	埼玉 埼玉市	152cm	55	122期 ①①③①	①①③①

今年度はガールズでも実施される企画レース。ルーキーシリーズで結果を出した選手はさすがに本格デビュー後も存在感を発揮していて、興味深い一戦となりそう。本命には小泉夢菜を推す。競技実績が豊富な在所ナンバーツは、ルーキーシリーズ3場所2V。その勢いそのまま本格デビュー2場所目の7月大宮でも早くも初優勝を飾った。流れに乗っての差し、まくりが先輩相手にも通用して自分の競走を確立したのは大きい。ソツなく好位確保から抜け出す。ルーキーシリーズ、デビュー後もナンバーワン又多風緑はこというところで底力を見せている。まだポテンシャルを持って余す場面もあるが、7月富山、8月



小泉 夢菜



富山 ひすい

松山、9月小倉で決勝3着とトッププレーサーにも食らい付いていっている。自力基本に何でもやってみようという総力戦で挑む。本格デビューして評価を上げたのは河内桜雪だ。ルーキーシリーズ3戦目の6月大宮の準Vで自信を付け、前々に攻めるらしい競走で優勝を重ねている。9月に落車も、ここまでには立て直せる。ルーキーシリーズで頭角を現し、本格デビュー後も順調に優勝を続ける藤原春陽も怖い。自力自在で1着を目指す。レースを作るのは卒業記念のVから先行を代名詞に名前を売る富山ひすいだ。誰よりも受けているが、同期だけの対戦なら伸び伸びと主役を演じられる。好機に仕掛けて押し切りなるか。



車券の購入は20歳になってから。競輪は適度に楽しみましょう。競輪とオートレースの売上の一部は、機械工業の振興や社会福祉等に役立てられています。